

平成30年度

箕面北部丘陵整備事業特別会計
財務諸表

貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	8,084	13,208	▲ 5,124	I 流動負債	565	5,561	▲ 4,996
現金預金	430	688	▲ 258	地方債	194	4,330	▲ 4,135
歳計現金等	430	688	▲ 258	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	17	17	▲ 0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	354	1,214	▲ 861
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	18,635	14,443	4,191
その他流動資産	7,654	12,520	▲ 4,865	地方債	11,779	7,478	4,301
II 固定資産	13,124	16,058	▲ 2,935	長期借入金	5,807	5,807	—
事業用資産	11,340	11,201	140	他会計借入金	5,807	5,807	—
有形固定資産	11,340	11,200	140	その他長期借入金	—	—	—
土地	11,155	11,155	—	退職手当引当金	202	206	▲ 4
建物	55	45	10	その他引当金	—	—	—
工作物	130	—	130	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	847	952	▲ 105
船舶	—	—	—	負債の部合計	19,199	20,004	▲ 805
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	2,008	9,261	▲ 7,253
無形固定資産	0	0	▲ 0	(うち当期純資産増減額)	▲ 7,253	2,688	▲ 9,941
地上権	—	—	—				
特許権等	0	0	▲ 0				
インフラ資産	1,044	1,044	—				
有形固定資産	1,044	1,044	—				
土地	1,044	1,044	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	0	0	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	90	3,095	▲ 3,005				
投資その他の資産	649	719	▲ 70				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	649	719	▲ 70	純資産の部合計	2,008	9,261	▲ 7,253
資産の部合計	21,207	29,266	▲ 8,058	負債及び純資産の部合計	21,207	29,266	▲ 8,058

行政コスト計算書

自 平成30年4月 1日
至 平成31年3月31日

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	11,504	2,142	9,362
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	1	8	▲ 7
寄附金	—	—	—
繰入金	2,712	0	2,712
特別会計繰入金	2,712	0	2,712
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	8,745	2,103	6,642
その他行政収入	46	31	15
2 行政費用	12,536	4,240	8,295
税運動費用	—	—	—
給与関係費	19	120	▲ 101
物件費	89	85	4
維持補修費	0	0	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	75	23	52
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	4,388	1,881	2,506
減価償却費	9	5	4
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	16	17	▲ 1
退職手当引当金繰入額	12	11	1
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	7,929	2,099	5,830
行政収支差額	▲ 1,032	▲ 2,098	1,067
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	53	87	▲ 33
地方債利息・手数料	53	86	▲ 34
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	1	1	0
金融収支差額	▲ 53	▲ 87	33
通常収支差額	▲ 1,085	▲ 2,185	1,100
特別収支の部			
1 特別収入	1,070	1,491	▲ 421
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	903	1,491	▲ 588
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	167	0	167
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	0	0	▲ 0
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	0	▲ 0
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	0	0	▲ 0
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	1,070	1,491	▲ 420
当期収支差額	▲ 15	▲ 694	680
一般会計からの繰入金	—	2,964	▲ 2,964
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 15	2,270	▲ 2,285

キャッシュ・フロー計算書

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	10,803	2,346	8,457
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	1	8	▲ 7
寄附金	—	—	—
繰入金	2,712	0	2,712
特別会計繰入金	2,712	0	2,712
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	8,044	2,307	5,737
その他行政収入	46	31	15
行政支出	7,716	5,231	2,484
税連動支出	—	—	—
給与関係費	214	225	▲ 11
物件費	342	256	86
維持補修費	2,674	2,791	▲ 117
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	98	79	20
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	4,388	1,881	2,506
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	77	138	▲ 61
地方債利息・手数料	77	137	▲ 61
他会計借入金利息等	1	1	0
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	3,010	▲ 3,023	6,033

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	973	1,560	▲ 587
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	903	1,491	▲ 588
財産収入	70	70	0
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	1,776	2,574	▲ 798
公共施設等整備支出	1,776	2,574	▲ 798
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 803	▲ 1,014	211
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	2,207	▲ 4,037	6,244
III 財務活動			
財務活動収入	4,495	6,396	▲ 1,901
地方債	4,495	6,396	▲ 1,901
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	6,960	5,026	1,934
地方債償還金	6,960	5,026	1,934
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	0	0	0
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 2,465	1,370	▲ 3,835
収支差額合計	▲ 258	▲ 2,668	2,409
一般会計からの繰入金	—	2,964	▲ 2,964
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	688	391	297
形式収支	430	688	▲ 258
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	430	688	▲ 258

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計か らの繰入金	一般会計へ の繰出金	合 計
前期末残高	▲ 3,589	▲ 30,870	1,431	—	42,289	—	9,261
当期変動額	—	▲ 15	▲ 7,238	—	—	—	▲ 7,253
当期末残高	▲ 3,589	▲ 30,885	▲ 5,807	—	42,289	—	2,008

会 計: 箕面北部丘陵整備事業特別会計

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加一減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				9,261	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債 を伴わない額の増減					
① 事業用資産(建設 仮勘定を含む)	183				区画整理事業に伴う固定資産の増 +140 地方債の償還等により +43
② インフラ資産(建設 仮勘定を含む)		3,213			道路施設の一般会計への所管替え による減 -3,005 地方債の発行等により -208
③ その他		70			
小 計	183	3,283	▲ 3,100		
II 資産の裏付けのない 固定負債の増減					
① 特別債					
② 基金借入金					
③ 長期性債務(退職 手当引当金等)	109				その他固定負債の減 +105
小 計	109		109		
III その他の増減					
① その他の資産(負 債を伴わないもの)		5,124			棚卸資産の減 -4,865 歳計現金の減 -258
② その他の負債(資 産を伴わないもの)	861				前受金の減 +861
小 計	861	5,124	▲ 4,263		
I ~ IIIの増減合計	1,154	8,407	▲ 7,253		
当期末純資産残高				2,008	

会 計: 箕面北部丘陵整備事業特別会計

固定資産附属明細表 (箕面北部丘陵整備事業特別会計)

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	11,268	149	-	11,417	76	9	11,340
土地	11,155	-	-	11,155	-	-	11,155
建物	113	14	-	127	72	4	55
工作物	-	134	-	134	4	4	130
立木竹	-	-	-	-	-	-	-
船舶	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-
インフラ資産	1,044	14,385	14,385	1,044	-	-	1,044
土地	1,044	-	-	1,044	-	-	1,044
建物	-	-	-	-	-	-	-
工作物	-	14,385	14,385	-	-	-	-
重要物品	14	-	-	14	14	-	0
図書	-	-	-	-	-	-	-
リース資産	0	3	3	0	0	0	-
ソフトウェア	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	3,095	6,063	9,068	90	-	-	90
合 計	15,421	20,600	23,456	12,565	90	9	12,475

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	0	-	0	0	0
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	0	-	0	0	0
インフラ資産	-	-	-	-	-
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	-	-	-	-	-
合 計	0	-	0	0	0

引当金明細表

【箕面北部丘陵整備事業特別会計】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	—	—	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	17	17	16	1	17
退職手当引当金	206	102	16	91	202

※注 賞与等引当金、退職手当引当金の当期減少額（その他）の主な要因は、要引当金額の見直しによる減

行政コスト計算書の当期収支差額とキャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額との調整表

【箕面北部丘陵整備事業特別会計】

(単位:百万円)

行政コスト計算書の当期収支差額	▲ 15
ア 固定資産の増減	9
減価償却費	9
固定資産売却益(損)	-
固定資産除却損	-
減損損失	-
出資金評価減	-
災害救助基金(物資)の増(減)	-
修学資金貸付金の償還免除	-
重要物品の受入	-
イ 流動資産・流動負債の増減	7,928
未収金の増加(減少)	-
還付未済金の減少	-
棚卸資産売却原価	7,929
棚卸資産評価損	-
不納欠損引当金繰入額	-
賞与等引当金繰入・取崩・戻入額	16
うち賞与・法定福利費支出時の引当金取崩額	▲ 17
ウ その他非現金取引項目	12
貸倒引当金繰入額	-
退職手当引当金繰入・取崩・戻入額	12
うち退職手当支出時の引当金取崩額	-
地方債発行差金	-
エ 投資的経費の財源	▲ 903
国庫支出金	▲ 903
分担金及び負担金	-
オ 行政コスト計算書に計上しない行政サービス活動収支	▲ 3,129
棚卸資産の原価に算入する支出額	▲ 3,129
カ 地方債利息の会計間の配賦	▲ 24
キ その他の取引項目	▲ 868
その他の行政収入	▲ 701
その他の行政費用	-
その他の特別収入	▲ 167
その他の特別費用	0
キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額	3,010

注記（箕面北部丘陵整備事業特別会計財務諸表）

1. 追加情報

（1）繰越事業に係る将来の支出予定額

区分	金額
繰越明許費	百万円 68.2

主なもの

関連事業費 68.2 百万円

（2）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

国道423号バイパス（箕面グリーンロード）の整備により大阪都心部へ直結される箕面北部地域において、世代間の共生・環境との共生・地域の共生の3共生をテーマとした土地区画整理事業等を実施しています。

土地区画整理事業とは、都市基盤が未整備な市街地や市街化の予想される地区を健全な市街地にするために、道路・公園・河川等の公共施設を整備・改善し、土地の区画を整え宅地の利用の増進を図る事業です。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

- 本会計では、全体の事業費（関連事業含む）86,800 百万円のうち府費負担額として 60,300 百万円を上限に、一般会計からの繰入れ等を行っています。なお、平成 30 年度末時点における一般会計からの繰入金金の累計額は 42,289 百万円です。
- 土地区画整理事業における保留地処分金を事業収入として計上する一方、公共施設整備等も含め造成に要した事業費すべてを、売却目的の保留地の原価に相当する棚卸資産（未成土地）原価として計上するとともに、これらの差額に相当する額を棚卸資産評価損として「その他行政費用」に計上しております。
- 造成に要した資金の支払利息は、棚卸資産（未成土地）原価に算入しています。
- 大阪府の新公会計制度における地方債残高については、毎年度の元金償還相当額を公債管理特別会計に移し替えて表示するなど、各会計別の実残高とは異なっています。なお、本会計の実残高は 12,142 百万円です。詳しくは、公債管理特別会計の注記「地方債残高及び減債基金の表示」をご覧ください。